

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2025年度 パフォーマンス向上会議情報(2025年12月9日(火)分)

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。当発電所では、社内の会議体(パフォーマンス向上会議)において「不適合」と判定したすべての事案を本ホームページで公表しています。

2025年12月9日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【大型機器除染装置スクリューコンベアの軸および軸受の損傷について】 協力企業作業員が、大型機器除染装置点検手入工事において、使用済研磨材を回収する装置のスクリューコンベアの軸および軸受の損傷を確認。 設備運転中に嵌め込み部に研磨材が入り込み、摩耗する事により振動が生じ、軸および軸受の損傷に至ったものと推測。 なお、当該設備については今回の点検で復旧予定。 今後、原因調査および再発防止対策を検討。</p>	GIII	12月4日
2	<p>【泡消火設備の電源断表示点灯について】 当社運転員が、No.3軽油タンクの泡消火設備の電源断表示が中央操作室の受信機に表示されていることを確認。 現場操作盤を確認したところ、当該消火設備に電源が供給されていないことを確認。 なお、当該消火設備は、手動操作により消火剤放出が可能である。 また、双葉消防本部に本事案について連絡済。 今後、原因調査および復旧を実施予定。</p>	GIII	12月3日